

(トップページ：<http://members3.icom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(サウジアラビア：<http://members3.icom.home.ne.jp/3632asdm/SaudiArabia.html>)

マイライブラリー：A37

2009年6月14日

破綻したサウジアラビアの大富豪と名門財閥

アラブの大富豪といえども世界の金融危機と無関係ではいられないようである。A32「アラブの大富豪は健在」(<http://www.k3.dion.ne.jp/~maedat/A32%20Arab%20billionaires.pdf>)で、彼らは借金とは無縁でありロシアやインドの富豪のように深傷を負うことも無く健在である、と書いたが、ついに破綻する者が現われた。大富豪健在云々は一部のアラブの富豪には通用しなかったことを潔く認めて訂正しなければならない。



先月末、サウジアラビア通貨庁(SAMA)は同国の実業家 Maan Al-Sanea(写真)とその家族の預金口座を凍結するよう国内の銀行に通達した¹。東部アルコバールを拠点に不動産事業などを幅広く経営し、一代で Saad Trading を中核とする巨大な企業集団を築き上げた Al-Sanea は、米 Forbes 誌の世界富豪番付で 97 位にランクされる著名な実業家である。そして彼と関係の深い名門財閥 Ahmad Hamad Al-Gosaibi & Brothers(AH Algosaibi)も連鎖倒産の瀬戸際に立たされている(注)。

(注)Al-Sanea の妻は Gosaibi 一族の女性である。なお Gosaibi 一族には AH Al-Gosaibi グループのほかアラムコの下請、食品流通業等を行なう Khalifa A. Algosaibi グループがあるが、両者には直接の資本関係はない。

Al-Sanea 及び AH Algosaibi はサウジアラビア以外の湾岸諸国でも手広く事業を行なっているため、信用不安はクウェイト、バハレーンなどにも波及している。今月 7 日にはクウェイト中央銀行が国内の各行に両社との取引を凍結する命令を出した。クウェイト国内銀行に対する両社の負債は 7 億 5 千万ドル以上と報じられている²。バーレーンでは取引関係の深い Awal Bank 及び AH Algosaibi の子会社である The International Banking Corporation(TIBC)が既に負債整理に着手しており、最近では BankMuscat International も信用不安に晒されている³。

クウェイト出身の 52 歳のビジネスマンである A-Sanea は、元サウジ空軍のパイロットと言われている。彼はサウジアラビアがオイルブームに沸いた 1980 年代にアルコバールに Saad Trading を創設、アラムコ(現サウジアラムコ)社の各種施設建設などで財を築き、その後金融業にも手を広げた。住宅建設を得意とする Saad グループはオアシス・コンパウンドなどいくつかの外国人専用的高级複合居住施設を建設している。オアシス・コンパウンドは 2004 年に過激派テロの襲撃に遭い 22 名の死者を出したことで有名である。

中東の経済専門誌 MEED によれば⁴、2007 年末の Saad グループの資産は、投資用 150 億リ

アル、現金 129 億リアルなど総額 448 億リアル(約 120 億ドル)であり、グループの従業員数は 11,000 人、その事業範囲はアラビア半島全域に及んでいる。同社は 2007 年に格付け会社 Moody's 及び S&P 社から格付けを受けたが、これは非上場の同族企業としては初めてのことであり、同社ホームページではそのことが誇らしげに言及されている。

Saad グループのオーナー Al-Sanea は、自他共に認めるサウジアラビアを代表するビジネスマンであり、Forbes 誌が毎年発表する世界大富豪番付の常連である。一昨年巨大銀行が金融不安に見舞われたとき、彼はクウェイトやアブダビの政府系ファンド (SWF) と歩調を合わせ、英国の HSBC(旧香港上海銀行)の株式 3.1%を取得した実績を有する。昨年の Forbes 誌番付では彼の資産総額は 81 億ドルで世界 112 位の富豪に位置づけられていた。今年度は 75 億ドルで 97 位である。世界を襲った不況の影響で彼の資産も 6 億ドル減少したが、逆に順位は 112 位から 97 位に上がっている。このことは株価下落で世界中の大富豪が大幅に資産を減らした中で、Al-Sanea は被害が少なかったことを意味している。

一代で財を成した Al-Sanea が Forbes 誌常連の世界的大富豪とされ、また非公開の同族企業である彼の Saad グループが Moody's 及び S&P から格付けを受けた、という事実に我々は眼を奪われたようである。筆者は著書「アラブの大富豪」の中で「自分の財産を明かさず、またその財産をどのように運用しているかも明かさないのが古今東西の金持ちに共通した姿勢である。」と述べた⁵。湾岸産油国の老舗財閥企業と大富豪たちは AH Algosaiibi や Al-Sanea と似たり寄ったりで、実態はベールに包まれている。今後、第二、第三の AH Algosaiibi 或いは Al-Sanea が現われないと限らない。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

¹ Gulf Times on 2009/6/1, 'Saudi billionaire has his accounts frozen'

² Gulf Times on 2009/6/8, 'Kuwait orders halt to dealings with troubled Saudi groups'

³ Gulf Daily News on 2009/6/11, 'Saad-Al Gosaibi crisis may hit Bahrain bank'

⁴ MEED on 17-23 October 2008, 'Inside the Kingdom's business elite'

⁵ 「アラブの大富豪」P4 参照